

取り付けの前に

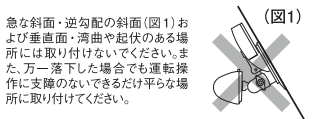
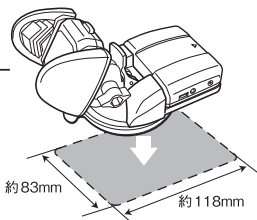
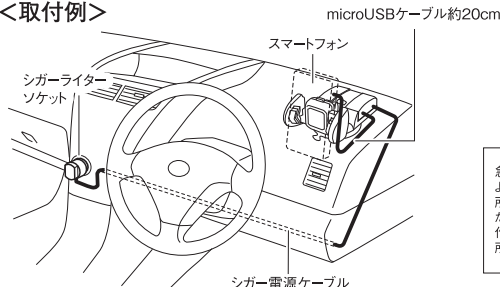
取り付け場所の確認

1. 取付方法の確認

本製品の取付は、吸盤クレイドルで取り付ける場合と、レシーバー部を切り離して取り付ける場合の2通りから選べます。スマートフォンサイズが適合しない場合や、吸盤クレイドルが設置できない場合には、別途市販のTELホルダー等での取り付けが可能です。

A 吸盤クレイドルで取り付ける場合

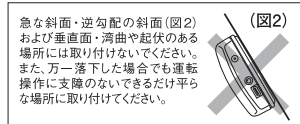
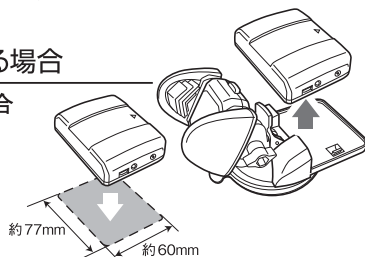
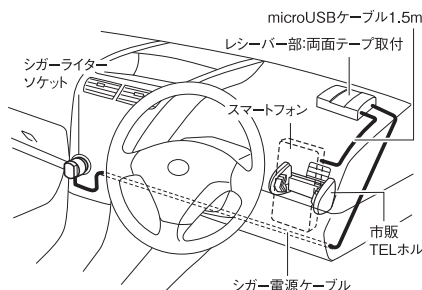
<取付例>



- 注意**
- ・吸盤クレイドルの取付には約(幅)83×(奥行き)118mmの平面が必要です。
 - ・吸盤部が十分な性能を発揮しなくなった場合は使用を中止してください。
 - ・ケーブルの取りまわしを想定して設置場所を決めてください。

B レシーバー部を切り離して使用する場合

<取付例>市販のTELホルダーを使用する場合



- 注意**
- ・レシーバー部の取付には約(幅)77×(奥行き)60mmの平面が必要です。
 - ・レシーバー部裏面に両面テープ(市販品/要別途購入)を貼り、ダッシュボードへ取り付けてください。
 - ・GPS受信が可能な場所にスマートフォンを固定できる、TELホルダー(市販品/要別途購入)が必要です。
 - ・ケーブルの取りまわしを想定して設置場所を決めてください。
 - ・レシーバー部を切り離した状態で吸盤クレイドルの使用はおやめください。

<A・B共に次のような場所には取り付けできません>

●運転や視界の妨げになる場所、またはエアバッグ・ブレーキ・ハンドル等の機能を妨げる場所 ●フロントガラスおよび運転席、助手席のサイドガラス ●極端な曲面および垂直面・表面のシボ加工(しわや凹凸模様)が粗い場所 ●指で押すと変形するようなやわらかい材質の場所 ●特殊な内装の表面(ティンブル・深い溝) ●塗装・コーティング剤等が施されている場所や革・木・布の場所 ●取付寸法の平面が確保できない場所

取り付けの前に (つづき)

取り付け場所の確認

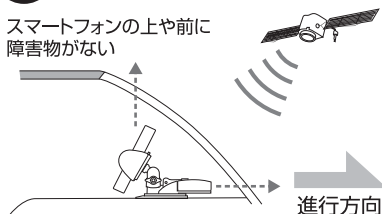
2.GPS受信の確認

本製品は上空からのGPS信号(スマートフォンで受信)と、前後方向からの各種無線・レーダー波を受信(レシーバー部で受信)してお知らせします。そのため、スマートフォンや本製品レシーバー部の上や前(車の進行方向)に金属等の障害物があると受信に支障をきたし、正常に動作しません。取り付け場所の上や前(車の進行方向)に障害物がないことを確認の上、取り付けてください。



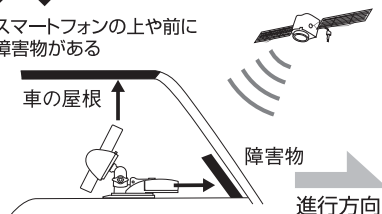
GPS受信しやすい場所

スマートフォンの上や前に
障害物がない



GPS受信しにくい場所

スマートフォンの上や前に
障害物がある



スマートフォンを設置したい場所でGPS受信が十分にできるかご確認ください。スマートフォンのGPS受信方法はスマートフォン各メーカーの取扱説明書を参照してください。

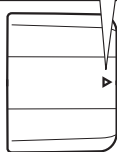


注意

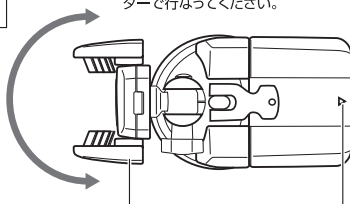
- ・一部車種のウインドーに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低いためGPS信号や各種無線・レーダー波の受信がしにくかったり、できない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無はディーラーまたはメーカーにお問い合わせください。
- ・GPS衛星からの電波が遮られるような場所(トンネル・地下・ビルの間・森の中等)ではGPSが受信されにくい場合があります。
- ・車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、GPSを測定できなくなりますが、故障や不良ではありません。
- ・初めて起動する時・最後の電源OFFから長時間経過後に電源ONした場合・建物の間にいる時・衛星からの電波が十分に受信できない場合等にはGPS受信に時間がかかる場合があります。

3.取り付け方向

設置は、レシーバー部の△マークが進行方向をさすように取り付けてください。



車の進行方向



TELホルダー

取付方向目印(△マーク)

※レシーバーは必ず取付方向目印(△マーク)が進行方向をさすように取り付け、スマートフォンの角度調節はTELホルダーで行なってください。